

わかやま夏の交通安全運動

平成29年7月11日(火)～7月20日(木)

運動の重点

子供と高齢者の
交通事故防止

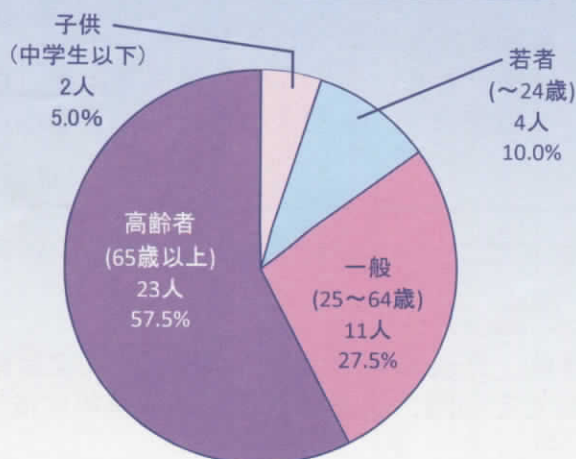
飲酒運転の根絶

歩行中・自転車乗用中の
交通事故防止

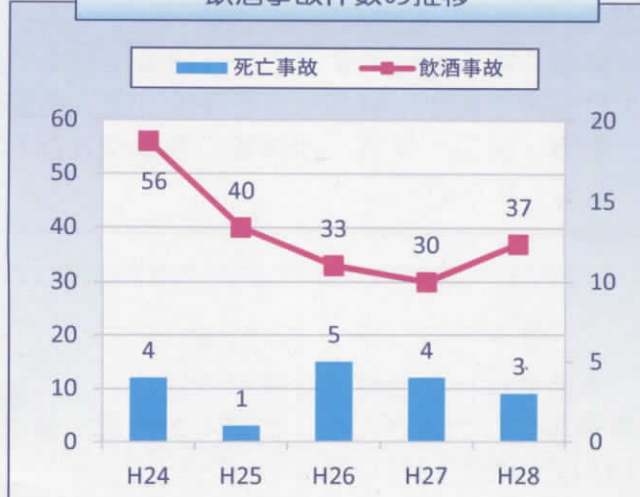


交通安全フェアわかやま2016 ペイントコンテスト 特別賞
グループ名: YYY(和歌山市立東和中学校)

平成28年中 年齢層別死者数



飲酒事故件数の推移



和歌山県・交通事故をなくする県民運動推進協議会

子供と高齢者の交通事故防止

- 自動車運転者は、子供や高齢者に対する思いやりのある運転を行いましょう。
- 夕暮れ時は早めにライトを点灯し、周囲に配慮したハイビーム走行に努めましょう。
- 夕暮れ時や夜間に外出する際は、目立つ色の衣服や反射材用品を着用しましょう。

～高齢運転者の皆さんへ～

- 高齢者マークを付けて安全運転意識を高めましょう。
- 体力、体調に応じた安全運転に努めましょう。
 - ・車間距離を十分にとって、スピードは控えめに
 - ・交差点での安全確認を忘れずに
 - ・体調が優れないときには運転を控えることも選択肢に



飲酒運転の根絶

- 飲酒運転は犯罪です。
 - ・和歌山県は飲酒運転の交通事故率が全国ワースト12位（H28年）です。
 - ・「しない」、「させない」、「ゆるさない」 飲酒運転（犯罪）を根絶しましょう。
- 屋外での飲酒が増える夏は、要注意！
- 飲酒運転は、ハンドルを握っていない人でも防ぐことができます。
 - ・酒気帯び運転をするおそれがある人に車両や酒類を提供したりお酒をすすめたりしない。
 - ・ハンドルキーパーを決め、その人はお酒を飲まず、飲酒した人を自宅まで送り届ける。



歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- 交差点や道路を渡る際には、必ず右と左を確認してから渡りましょう。
- 自転車は「車両」です。「自転車安全利用五則」を守りましょう。
 - ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
 - ②車道は左側を通行
 - ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 - ④安全ルールを守る
 - ⑤子供はヘルメットを着用
- ◎歩道を通行する際は、歩行者優先で周囲の状況を確認し、安全な通行を心がけましょう。
- 自転車保険に加入しましょう。
 - ・事故の相手方に対する十分な補償に努めるため、自転車保険に加入しましょう。
 - ・自転車の事故に対応できる保険（個人賠償保険）は様々です。お手元の各種保険証券（自動車・火災・傷害・団体等の各保険及び共済等）を確認の上、未加入の場合は加入を検討してください。



～交通ボランティア活動へのご理解・ご協力をお願いします～

本県では、各地域で交通ボランティア（交通指導員、交通安全母の会、地域交通安全活動推進委員）の皆さんに、街頭での指導・啓発、高齢者宅訪問、路上駐車車両の解消等に取り組んでいただいています。

交通ボランティアの皆さんとの交流を深め、交通安全意識を高めてください。